

## 東日本復興支援コンソーシアム設立発起人会を開催

南相馬市（市長 桜井勝延）及び「南相馬チャンネル」北陸地域映像提供実験支援協議会（会長 北陸総合通信局長 齊藤一雅）は、平成 24 年 2 月 20 日（月）、KKR ホテル東京において、東日本復興支援コンソーシアム設立発起人会を開催しました。

設立発起人会の冒頭、桜井勝延南相馬市長から、「我々の南相馬チャンネルにかける思いは、全国の避難者へ南相馬市の情報を積極的に届けること。これが南相馬市の復興につながる。今後も広く支援を呼び掛けていきたい。」と挨拶があり、引き続き、田中幹夫南砺市長から、「東日本大震災直後、桜井市長のユーチューブでの呼び掛けを見て何か支援を行えないかと考えた。そして、ICT を使って被災地を元気づけられないかと、齊藤北陸総合通信局長と野口（株）ヨーズマー代表取締役と相談したのが南相馬チャンネルの取組の始まり。今後も被災地が元気になるまで支援を行う。」と挨拶がありました。

続いて、議事に従い、コンソーシアム設立趣意書、コンソーシアムの目的、事業等及び当面のスケジュールが承認されました。また、意見交換では、16 人の発起人の方々から、コンソーシアムの設立に向けて、決意と期待が述べられました。

齊藤局長は、「桜井市長と田中市長の熱い思いを受けて、北陸での実験を始めたときから、全国の避難者に観ていただくための仕組みを作るというビジョンと覚悟で取り組んできた。本日、全国展開に向けた大きな一歩を踏み出すことができ、感謝を申し上げたい。今後は、東日本復興支援コンソーシアムの設立に向けて、発起人の一人ひとりのお力を貸していただきたい。これから被災地復興支援の ICT プロジェクトが次々と出てくると思うが、その先駆けとして、日本の被災地復興のシンボルとなるよう、桜井市長、田中市長とともに取り組んでいきたい。」と述べました。

設立発起人会では、今後、広く支援と協力を呼び掛け、年度内のコンソーシアム設立に向けて、準備を進めることとしています。

問い合わせ先：東日本復興支援コンソーシアム設立発起人会

事務局（（株）ヨーズマー内） 076-224-7080

：北陸総合通信局

情報通信部電気通信事業課 076-233-4420



設立発起人会の冒頭、挨拶する桜井勝延南相馬市長（左）と田中幹夫南砺市長（右）



東日本復興支援コンソーシアムの設立に向けて決意を述べる齊藤一雅北陸総合通信局長